

東京本社	〒104-0031	東京都中央区京橋 1-3-1	八重洲口大栄ビル 8 階	TEL 03-3275-0561
大阪支社	〒541-0043	大阪市中央区高麗橋 4-2-16	大阪朝日生命館 2 階	TEL 06-6229-1717
名古屋支店	〒450-0001	名古屋市中村区那古野 1-47-1	名古屋国際センタービル 7 階	TEL 052-571-6331
九州支店	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南 1-2-3	博多駅前第 1 ビル 4 階	TEL 092-472-6353

アクア7[®]HD

< 特長 >

- 気泡混合軽量盛土用に開発した起泡剤です。
セメントと混合した際の泡安定性に優れ、微細な泡を導入することができます。
- 起泡剤の密度が 1.00g/cm³ (20℃) であるため、配合設計を行う際の計算が容易です。
- 強度、密度、流動性が自由に設計可能です。
エアミルクからエアモルタルまで幅広い配合に使用可能で、安定した性能を発揮します。

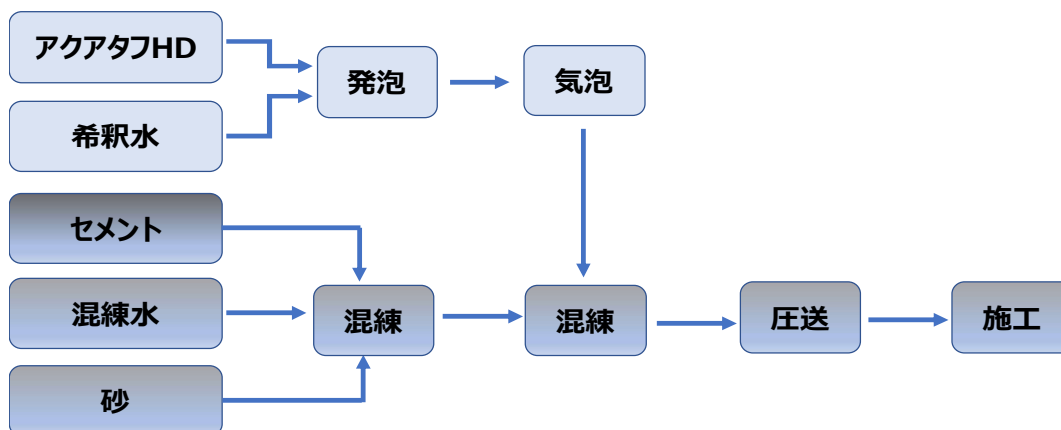
< 性状 >

外観	密度 (g/cm ³ , 20℃)	pH	凍結温度 (℃)
黄色液体	1.00±0.03	6.0~8.0	-3

< 使用方法 >

- 原液を 20~25 倍に希釈してご使用ください。
- 希釈液の発泡倍率は 20~25 倍になるように調整してご使用ください。
- ミックスフォーム方式で使用される場合、使用量が変わりますのでご注意ください。

< 施工方法 >



< 荷姿 >

缶 : 18kg 詰、ドラム : 200kg 詰

< 配合例 > エアーミルク・エアーモルタル配合例

配合比 (セメント/砂)	セメント (kg)	砂 (kg)	混練水 (kg)	希釈水 (kg)	起泡剤 (kg)	空気率 (%)	湿潤密度 (g/cm ³)	一軸圧縮強さ σ28 (KN/m ²)
1 : 0	268	-	219	26.45	1.15	66.5	0.52	300
	298	-	235	25.53	1.11	64.0	0.56	500
	334	-	256	24.38	1.06	61.0	0.62	800
	353	-	264	23.69	1.03	59.5	0.64	1,000
	420	-	290	21.85	0.95	55.0	0.73	1,500
1 : 1	300	300	201	22.31	0.97	56.0	0.82	1,000
1 : 2	250	500	202	20.01	0.87	50.0	0.97	1,000
	300	600	198	17.94	0.78	45.0	1.12	2,000
	340	600	237	15.87	0.69	40.0	1.19	2,500
1 : 3	200	600	179	20.01	0.87	50.0	1.00	1,000
	225	675	194	17.94	0.78	45.0	1.11	1,500
1 : 4	200	800	205	15.87	0.69	40.0	1.22	1,500
1 : 5	160	800	218	15.87	0.69	40.0	1.19	1,000

(フロー値 180±20mm)

※ 希釈倍率 : 24 倍 発泡倍率 : 25 倍

※ セメント : 高炉セメントB種 密度 (pc) 3.05g/cm³

※ 土粒子 密度 (ps) 2.56g/cm³

※ 水 密度 (pw) 1.00g/cm³

※ 起泡剤 : アクアタフHD 密度 (pk) 1.00g/cm³

注) 本配合例は、プレフォーム方式を用いた場合の単位量です。

< 取り扱いおよび保管上の注意 >

1. 本製品をご使用になる場合は、当社発行の SDS (安全データシート) を熟読のうえ、記載された注意事項などを厳守してください。
2. 使用時には、目や皮膚に触れないように、保護メガネ、ゴム手袋を着用してください。
3. 皮膚に付着した場合は直ちに水洗いしてください。目に入った場合も直ちに流水で 15 分以上洗顔し、医師の診断を受けてください。また、誤飲した場合はコップ 1~2 杯の水を飲み、医師の診断を受けてください。
4. 本製品は凍結しないように保管してください。凍結した場合は攪拌しながら温めて、融解してからご使用ください。

< お願い >

1. この資料に記載しているデータは、当社の実験的試験資料に基づくものですが、実際の現場使用結果を保証するものではありません。現場での使用にあたっては、使用条件、使用方法およびこれらの条件下での効果をご確認ください。
2. 記載の内容は新しい知見などにより、改正されることがあります。